

笑ってごらん

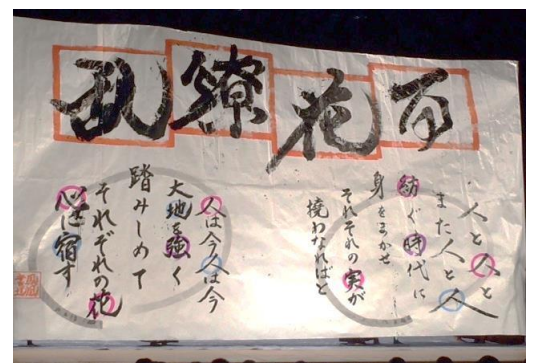
第 559 号 H. 28. 9. 28 発行

～今日のことば～

やってみて「ダメだ」とわかったことと、はじめから「ダメだ」と言われたことは、違います。

(イチロー)

◇◆先週は公私ともに慌ただしかったために『笑ってごらん』の発行を見送らざるを得なかった。大きな強い台風が接近するとあって、各地で早めの対策が講じられた。17～19日 が3連休であったために、本校においても前日16日に対策を入念に行った。その甲斐あって、大規模な被害は免れたが、武道館の屋根が一部めくれ上がって破損した。生徒の皆さんの教育活動に影響のある被害とはならなかったし、怪我を負う人もいなかったの幸이었다。よく『備えあれば憂いなし』と言うように、いざというときのために平日頃からどうあるべきかを考えて行動せねばならない。◇◆もうすぐ10月になろうとしているのに、日中の気温は30℃を超えている。もちろん冷房を活用している昨今。まさに「地球温暖化」ならではの気候である。そこで、教頭先生や生徒指導部長と話をし、10月1日から15日までの合服更衣期間はクールビズも併用することとした。10月16日からは完全に冬服更衣とするが、それまでの期間は移行期間と位置づける。◇◆22日、『南さつまフェスタ』が行われた。本校からは、吹奏楽部が「音楽隊パレード」に、男子生徒39名が「大神輿」に、そして、2年生女子・体操部併せて90名ほどが「ふるさと総踊り」に参加した。私自身も生徒と同じ法被を着て踊った（さすがに「法被が小さい！」と言われてしまった・・・）。沿道からは多くの生徒たちや保護者・地域の方々が「頑張って！」など応援の声を掛けてくれたので、踊り疲れてきた終盤の時間帯も元気ももらえた。参加してくれた生徒及び先生方に大感謝！ 一方、個人的にはマイナスのご褒美をいただくことになってしまった（下段『感謝道』参照）。◇◆24日には生徒会執行委員改選が行われた。投票の結果、新執行委員が決定した。28年度後期～29年度前期の学校行事全般の運営に対して、生徒全員の代表として積極的に取り組んでくれる力強い存在。皆で応援していこう。◆同日午後、鹿児島市の宝山ホールで『私学振興大会』が行われた。県・国に対して「鹿児島県内の私立学校はこんなに頑張っているんだぞ」と強くアピールする趣旨の大会。私学助成の拡充を決議し、決議文を知事に手渡した。その第3部では本校書道部・体操部が書道パフォーマンスを披露してくれた。大分・熊本の復興によせて、『百花繚乱 ～力を君の手の中に～』と題したステージ。見事に力強い筆さばきを堪能した。また、体操部が華麗なダンスで華を添えてくれた。先の総踊りと並行しての準備で大変だったと思う。2階席まではほぼ満席状態の大ホールでのパフォーマンスだったので相当緊張したことと思うが、心配をよそに堂々とした印象を受けた。本校のみならず鹿児島県私学の代表としての元気の良い発表に会場にいた多くの方々から賛辞をいただき、私も嬉しかった。本当にありがとう。



感謝道

◇◆体調がすぐれない。数日前から喉に痛みがあり、妙に痰が絡む。ある程度の時間隔でもって痰を吐き出しておかないと、ひどく咳き込んでしまう。昨日あたりからは鼻水も出始め、鼻声っぽくなってきた。「どうして？」・・・どうやら『南さつまフェスタ』の総踊りで大汗をかいた後、疲れていたことを理由に、しっかり汗をふきとらずに涼んでしまったことが原因と思われる。日中はまだまだ汗ばむほど暑いのだが、朝晩は既にひんやり秋風が心地よい。衣服の調節が難しい時期。健康を害してしまっただけで知る健康の有り難さ。皆も気をつけて！